

らくらく導入ガイド

CG-WLR300N

お願い

- ・本商品を使用する前に、付属の「お使いの手引き」の次の内容を必ずお読みいただき、正しくお使いください。「安全にお使いいただくためにお読みください」(P.4~7)「無線製品をご利用の際のご注意」(P.8~10)
- ・お使いのプロバイダの契約書類や、モデム※などの取扱説明書などに従って、本商品を使わずにインターネットに接続できることを確認してください。また、すでにインターネットに接続している場合でも、プロバイダの契約書類やモデムなどの取扱説明書をお手元にご用意ください。
- ・※ADSLモデム、回線終端装置、VDSL装置、メディアコンバータなど、プロバイダやインターネット接続事業者によって使用する装置および呼称が異なりますが、本書では「モデム」と呼びます。
- ・「フラッシュ接続ツール」など、インターネットサービスプロバイダ提供の接続用ソフトウェアは使用しません。CD-ROMなどで提供されたソフトウェアをインストールしないでください。
- ・Windows XPの「広帯域接続」、Windows Vistaの「ブロードバンド接続(PPPoE接続)」を設定する必要はありません。
- ・本書ではWindows VistaおよびInternet Explorer 7の画面を例に説明しています。お使いのOSや機器によって画面が異なることがありますご了承ください。

セットアップのながれ



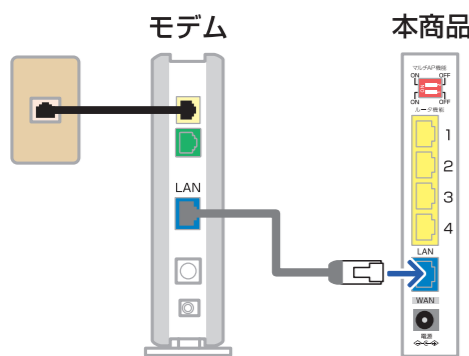
STEP 1 接続

本商品をモデムに接続する

注意 お使いのモデムによっては、前回接続していた情報を記憶している場合があります。あらかじめモデムのACアダプタを30分以上抜いておいてください。

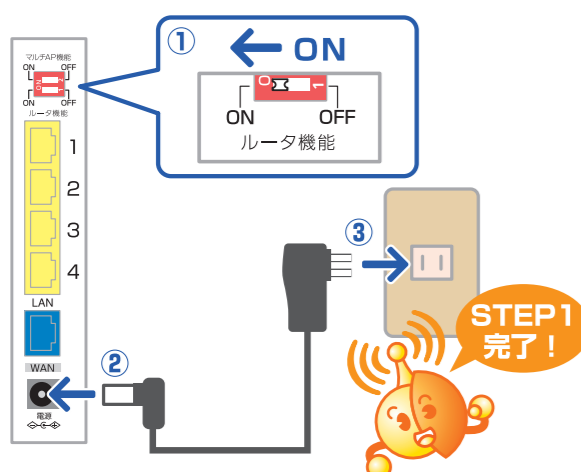
モデム ACアダプタを抜く 30分以上

1 モデムのLANポートと、本商品のWANポート(青)を、LANケーブルで接続します。



メモ モデムのポート名は、「LAN」「PC」「パソコン」「ENET」「Ethernet」など、機種によって異なります。

2 本商品のルータ機能スイッチがONになっていることを確認し、電源を入れます。



注意

- ・必ず本商品に付属の専用ACアダプタをお使いください。付属のACアダプタ以外には本商品に接続しないでください。
- ・本商品に付属の専用ACアダプタは、本商品以外に接続しないでください。

STEP 2 無線LAN接続

本商品と無線LANで接続する

- ▶▶▶ a 「無線LAN搭載パソコンで接続 Windows Vista」*
 - ▶▶▶ b 「無線LAN搭載パソコンで接続 Windows XP」*
 - ▶▶▶ c 「AirMac (Macintosh内蔵無線LAN) で接続」
 - ▶▶▶ d 「コレガ製WPS対応無線LANアダプタで接続」
 - ▶▶▶ e 「手動で無線LAN接続」
 - ・コレガ製WPS非対応無線LANアダプタで接続
 - ・他社製無線LANアダプタで接続
- メモ 「無線LAN搭載パソコン」でメーカー独自の無線接続ソフトを使用している場合は、「e 手動で無線LAN接続」をご覧ください。

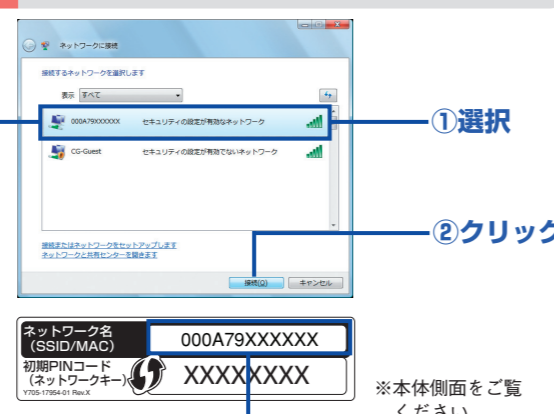
a 無線LAN搭載パソコンで接続 Windows Vista

メモ パソコンに無線LAN (ワイヤレス LAN、WLAN) のスイッチがある場合は、スイッチがオンになっていることを確認してください。

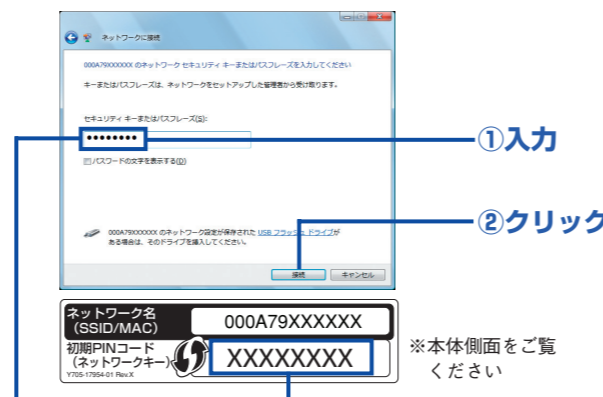
1 [スタート]-[接続先]の順にクリックします。



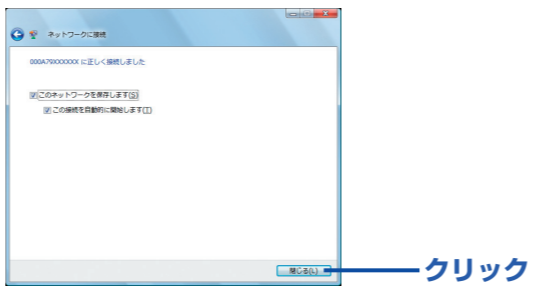
2 SSIDを選択し、[接続]をクリックします。



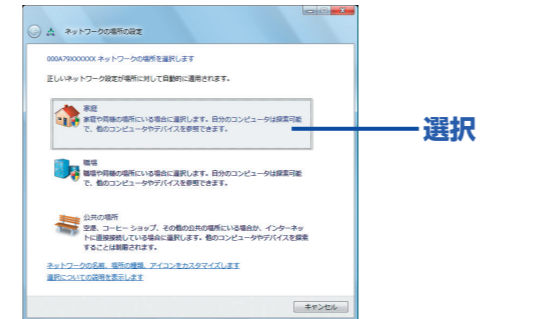
3 初期PINコード(ネットワークキー)を入力し、[接続]をクリックします。



4 [閉じる]をクリックします。



5 次の画面が表示される場合は、「家庭」を選択します。



6 「ユーザーアカウント制御」画面で、[続行]をクリックします。



7 [閉じる]をクリックします。



→「STEP3 インターネット接続」(裏面)に進みます。

b 無線LAN搭載パソコンで接続 Windows XP

メモ パソコンに無線LAN (ワイヤレス LAN、WLAN) のスイッチがある場合は、スイッチがオンになっていることを確認してください。

1 [スタート]-[コントロールパネル]の順にクリックします。

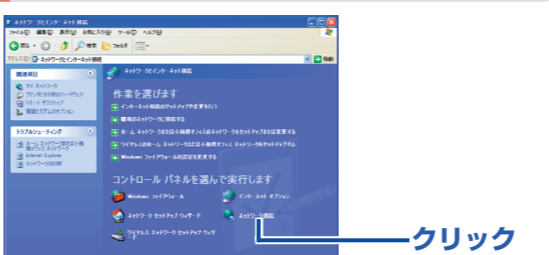


2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

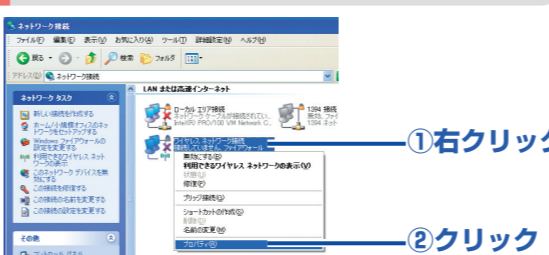


メモ クラシック表示の場合は、「ネットワーク接続」をクリックして進む。

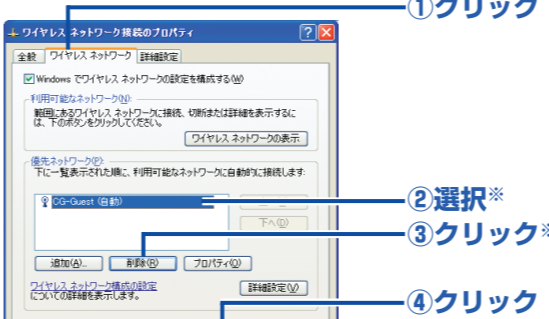
3 「ネットワーク接続」をクリックします。



4 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



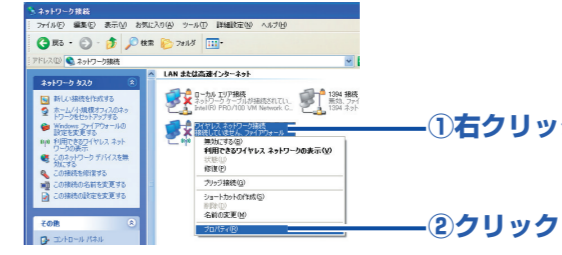
5 ワイヤレスネットワークタブをクリックし、「優先ネットワーク」の必要でない項目を削除して、[OK]をクリックします。



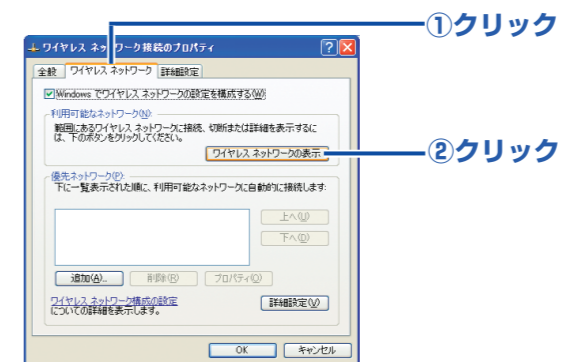
メモ お使いのパソコンで、すでに本商品以外での無線LAN接続をしていて、今後も継続してお使いになる場合は、その項目を残し、それ以外の項目を削除してください。

メモ ワイヤレスネットワークタブが表示されない場合は、メーカー独自の無線接続ソフトを使用する場合がありますので、お使いのパソコンの説明書をご覧ください。「e 手動で無線LAN接続」をご確認ください。

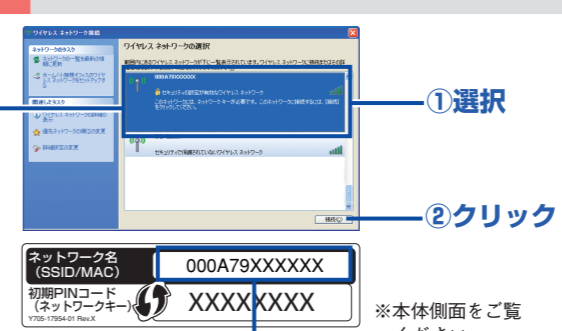
6 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



7 ワイヤレスネットワークタブをクリックし、「ワイヤレスネットワークの表示」をクリックします。



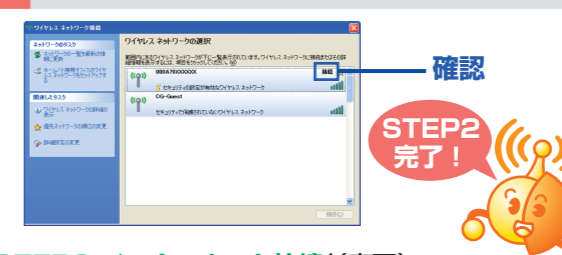
8 SSIDを選択して、「接続」をクリックします。



9 初期PINコード(ネットワークキー)を入力して、「接続」をクリックします。



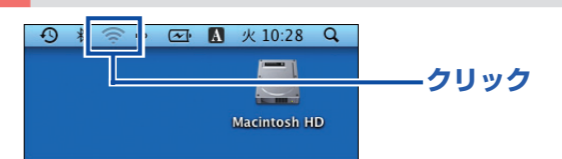
10 接続が完了すると「接続」と表示されます。



→「STEP3 インターネット接続」(裏面)に進みます。

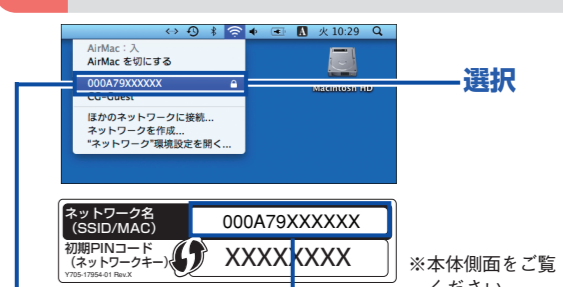
c AirMac (Macintosh内蔵無線LAN) で接続

1 画面右上の無線LANアイコンをクリックします。

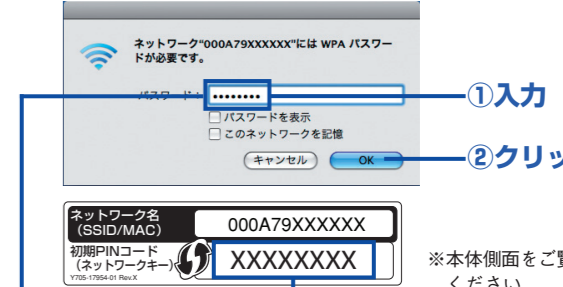


メモ 画面は、Mac OS X 10.5の例です。お使いの環境によって多少画面が異なりますが、手順は同じです。

2 SSIDを選択します。



3 初期PINコード(ネットワークキー)を入力し、[OK]をクリックします。



4 接続が完了すると無線LANアイコンになります。



d コレガ製WPS対応無線LANアダプタで接続

1 無線クライアントユーティリティを起動し、次の画面を表示させ、「Wi-Fi Protected Setupで自動接続」をクリックします。



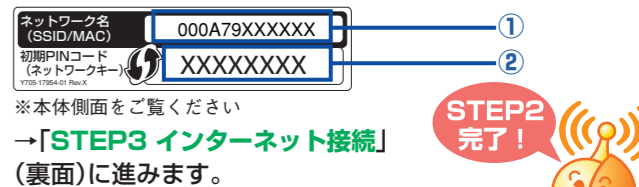
メモ 詳しい手順は、お使いの製品の「無線クライアントユーティリティ詳細設定ガイド」をご覧ください。

→「STEP3 インターネット接続」(裏面)に進みます。

e 手動で無線LAN接続

コレガ製WPS非対応無線LANアダプタや他社製無線LANアダプタまたは「無線LAN搭載パソコン」で、メーカー独自の無線接続ソフトを使用して接続する場合には、お使いの無線LANユーティリティで次のように設定してください。詳しい手順は、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

| 設定する項目名 | 本商品の初期値 |
|-----------------------|----------------------|
| ネットワーク名 (SSID, ESSID) | ① 000A79XXXXXX |
| 認証方式 | WPA2/WPA-PSK (パーソナル) |
| 暗号方式 | 自動 (AES/TKIP) |
| 共有キー (ネットワークキー) | ② XXXXXXXX |



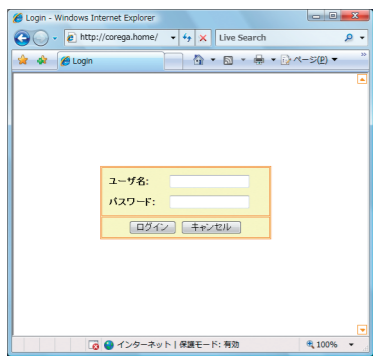
→「STEP3 インターネット接続」(裏面)に進みます。

STEP3は裏面です!

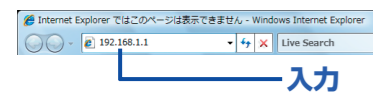
STEP 3 設定

本商品を設定し、インターネットに接続する

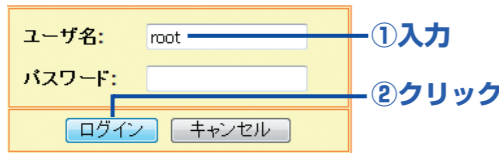
1 Internet ExplorerまたはSafariを起動します。本商品のログイン画面が表示されます。



メモ ログイン画面が表示されない場合は、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力して、Enterキーまたはreturnキーを押します。



2 ユーザ名に「root」と入力して、[ログイン]をクリックします。

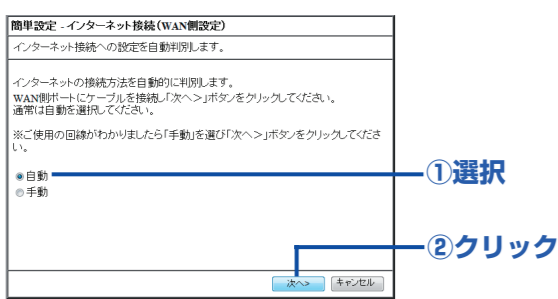


3 簡単設定が表示されます。[次へ]をクリックします。

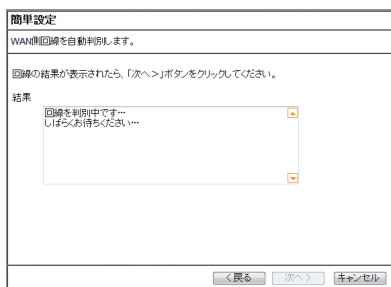


メモ 簡単設定が表示されないときは、画面左側メニューの「簡単設定」をクリックします。

4 「自動」を選択して、[次へ]をクリックします。

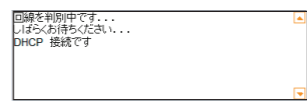


5 回線を判別しています。6の画面が表示されるまでお待ちください。

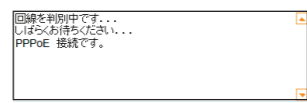


6 回線判別の結果が表示されます。

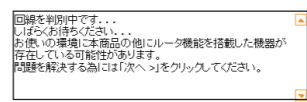
・DHCP接続の場合
→「**DHCP接続**」に進む



・PPPoE接続の場合
→「**PPPoE接続**」に進む

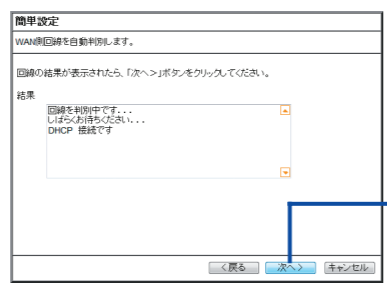


・ルータ機能を搭載した機器が存在する場合
→「**ルータ機能を無効に設定**」に進む

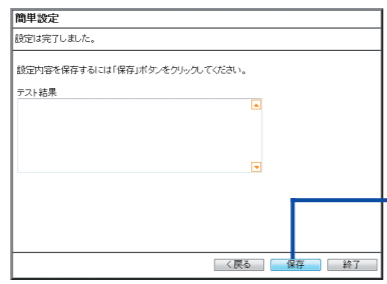


DHCP接続

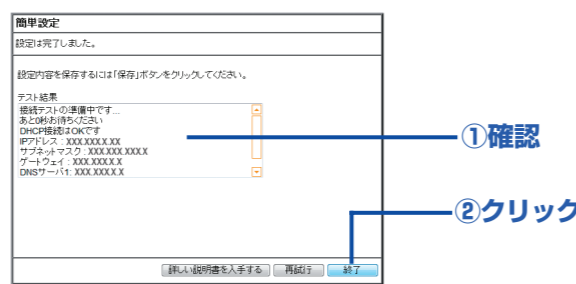
1 [次へ]をクリックします。



2 [保存]をクリックして、接続テストを始めます。

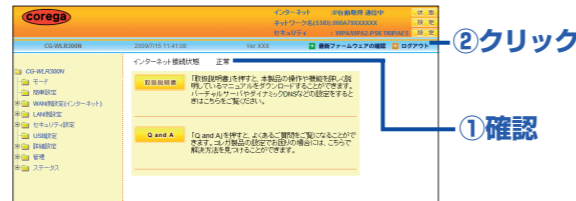


3 接続テストが終了すると次の画面が表示されます。「DHCP接続はOKです」と表示されたことを確認して、[終了]をクリックします。



メモ IPアドレスなどは、お使いの環境によって異なります。

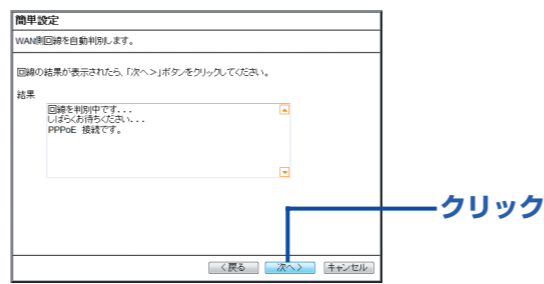
4 「インターネット接続状態」が「正常」と表示されていることを確認して、「ログアウト」をクリックします。



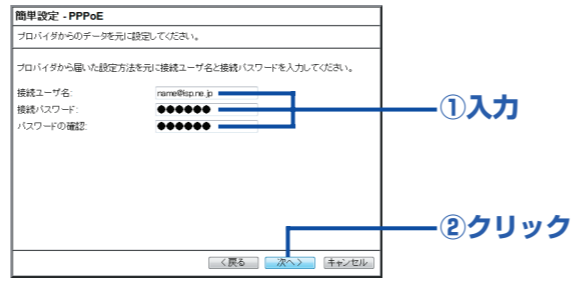
これで設定は完了です。「インターネットに接続」をご覧ください。

PPPoE接続

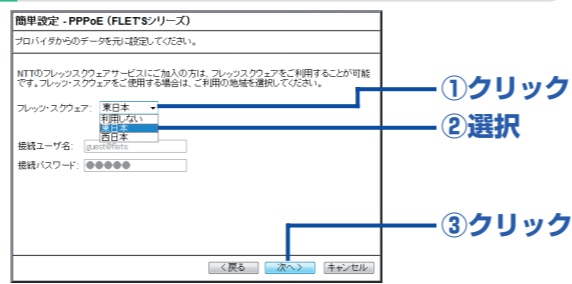
1 [次へ]をクリックします。



2 「接続ユーザ名」「接続パスワード」「パスワードの確認」を入力し、[次へ]をクリックします。

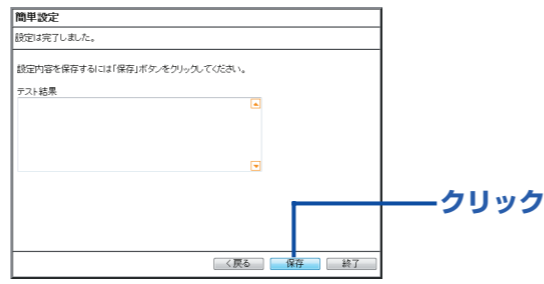


3 「フレッツ・スクウェア」を利用する場合は「東日本」または「西日本」を選択し、[次へ]をクリックします。

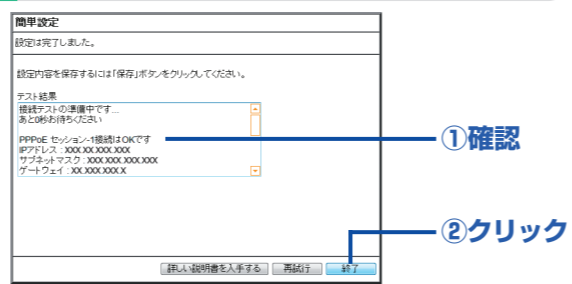


メモ NTT-フレッツシリーズの回線以外は「利用しない」を選択してください。

4 [保存]をクリックして、接続テストを始めます。

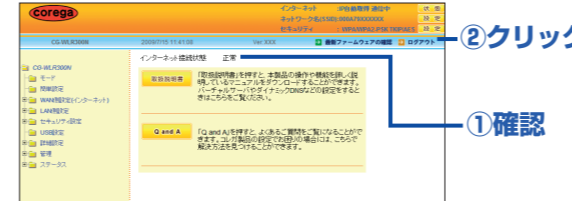


5 接続テストが終了すると次の画面が表示されます。「PPPoEセッション-1接続はOKです」と表示されたことを確認して、[終了]をクリックします。



メモ IPアドレスなどは、お使いの環境によって異なります。

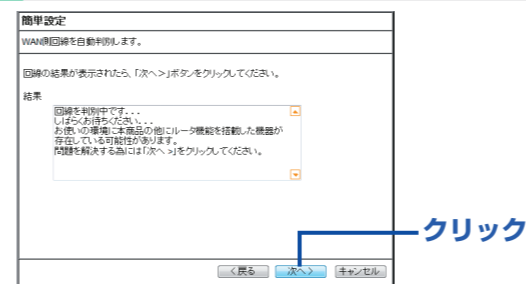
6 「インターネット接続状態」が「正常」と表示されていることを確認して、「ログアウト」をクリックします。



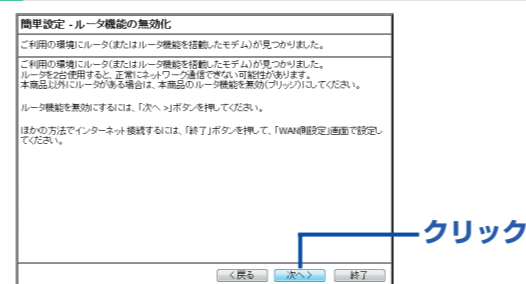
これで設定は完了です。「インターネットに接続」をご覧ください。

ルータ機能を無効に設定

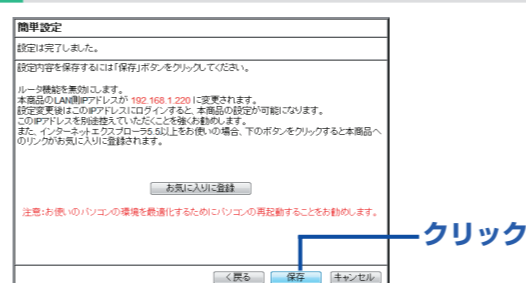
1 [次へ]をクリックします。



2 [次へ]をクリックします。

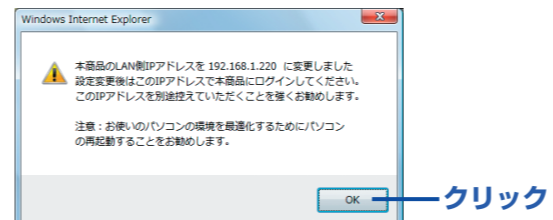


3 [保存]をクリックします。



メモ 画面は例です。IPアドレスなどは、お使いの環境によって異なります。Windowsでは、[お気に入りに登録]をクリックすると、Internet Explorerのお気に入りに登録できます。

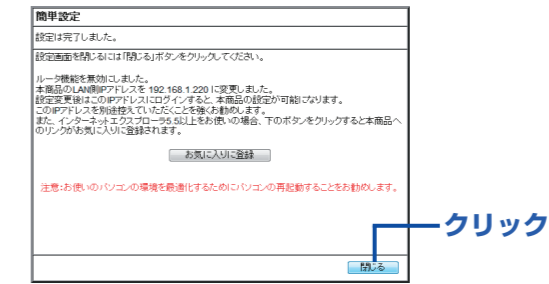
4 変更後のIPアドレスをメモに控え、[OK]をクリックします。



メモ 画面は例です。IPアドレスなどは、お使いの環境によって異なります。

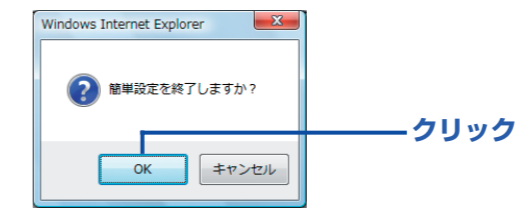
注意 変更後のIPアドレスは必ずメモに控えてください。次回、設定画面を表示するときに、変更後のIPアドレスを入力する必要があります。

5 [閉じる]をクリックします。

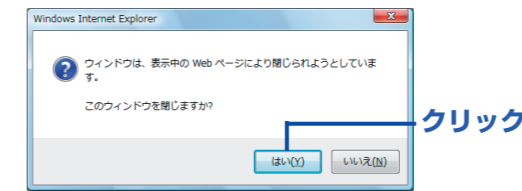


注意 アドレスが4のメモに控えた値に変更されています。以降は、表示されたアドレスでログイン画面を表示します。

6 [OK]をクリックします。



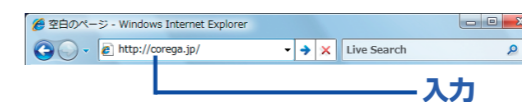
7 [はい]をクリックして画面を閉じます。



これで設定は完了です。「インターネットに接続」をご覧ください。

インターネットに接続

1 Internet ExplorerまたはSafariを起動して、アドレス欄に「http://corega.jp」を入力して、Enterキーまたはreturnキーを押します。



2 コレガホームページが表示されます。



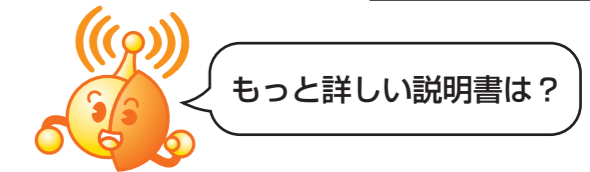
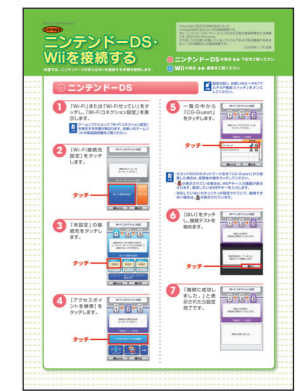
※画面は、2009年7月現在のものです。

これで、インターネットに接続できることが確認できました。

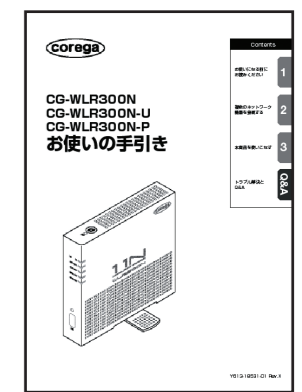


ニンテンドーDS・Wiiを接続

「ニンテンドーDS・Wiiを接続する」(付属)をご覧ください。



「お使いの手引き」(付属) 本商品の使い方、トラブルの対処方法などを説明しています。



「詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)

本商品のWeb設定画面の詳細説明や詳しい設定方法などを説明しています。「詳細設定ガイド」はコレガホームページ(http://corega.jp/)からダウンロードできます。

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

Copyright ©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社 coregalは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。AirMac、Macintosh、Mac OS、Safariは、Apple Inc.の登録商標または商標です。

Wii・ニンテンドーDS・ディエス/DSIは任天堂株式会社の登録商標または商標です。その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2009年1月 初版
2009年7月 第二版